

令和2年5月25日

関係各位

へき地教育東北ブロック研究会

会長 武田 伸 一

青森県へき地・複式教育研究会

会長 近藤 鉄 也

第36回東北地区へき地教育研究大会青森大会

実行委員長 菊池 久美子

第36回東北地区へき地教育研究大会青森（深浦）大会について（お知らせ）

向暑の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本研究会の活動につきましてご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本年10月1日、2日に開催予定でありました標記大会ですが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況に鑑み、子どもたちをはじめ参加者、関係者の健康・安全を最優先すべきと判断した結果、例年の参集型ではなく、『紙面発表大会』とさせていただくことといたしました。本大会に向けてご支援とご協力をいただいております皆様には、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、青森（深浦）大会は事前に東北各県の担当校にお願いしておりました「課題別分散会発表資料」等を掲載した、「大会要項・報告書」を作成し、これをもって「第36回東北地区へき地教育研究大会青森（深浦）大会開催に代える」ことといたします。

世界中に広がる新型コロナウイルス感染症の収束を願いつつ、へき地・小規模・複式学級を有する学校教育の灯を絶やさぬよう、皆様方と協力していきたい所存です。今後とも変わらぬご支援とご協力を何卒よろしくようお願い申し上げます。